令和6年度 公の施設目標管理型評価書【指定管理者施設用】

於	E	殳	名	新潟市小須戸温泉健康センター 花の湯館						
僧	理	者	名	(株) 関越サービス <mark>指定期間</mark> 令和5年4月1日 ~ 令和10年3月31日						
担	1	当 課 秋葉区産業振興課								
亨	í i	Έ	<mark>地</mark> 秋葉区天ケ沢498番地1							
柤	拠	法	令	無						
討	是置	条	例	新潟市小須戸温泉健康センター条例						
於	E 設	概		敷地面積 5,640.15㎡ 建築面積 本館:817.33㎡、増築棟:195.91㎡ 機械室棟:67.50㎡、送湯棟:12.25㎡ 建物構造 本館:鉄筋コンクリート造 地下1階、地上2階建 増築棟:鉄筋コンクリート造 2階のみ 機械室棟:鉄筋コンクリート造 1階、送湯棟:木造 1階 主な施設内容(構成施設の内容) 1階 浴室・浴場、サウナ・休憩室など 2階 休憩室・渡り廊下など						

施 設 置 目 的

市民に健康増進及び憩いの場を提供し、市民のコミュニティの推進に寄与することを目的として、新潟市小須 戸温泉健康センターを設置する。

管理・運営に関する基本理念、方針等

【基本方針

「地域を元気に、にぎわいを広げる」を基本方針に掲げ、地元に愛され、地元の方に"繰り返し繰り返し"来ていただけるように「地域密着経営」を核とした運営で増客を目指す。

(1) 地域の活性化の推進

幅広い年代の方が気軽に利用できる施設の特性を活かし、地域と連携して地域の活性化につながるような取組みを積極的に推進する。

(2) 安全で平等な施設運営

利用者の方が快適に利用できるような施設運営を心がけ、多様化する市民ニーズに応えるサービスで利用者満足度と利便性の向上に努める。

視	点	評価項目	評価指標	実績	評価 ※	評価コメント ※
		入場者数	前年度と比較し、利用者 が増加したか	R5年度 87,814人 R6年度 93,576人	В	
市	民	利用者満足度	利用者アンケートでサー ビス対応への満足度70% 以上	サービス総合評価 「満足・やや満足」 85%以上 (無回答除く)	A	目標を大きく上 回っている。
112	IX.	自主事業の実施	年2回以上実施したか	年50回以上実施	A	目標を大きく上 回っている。
		苦情・要望に対する対応	苦情・要望には原則1週間 以内に対応したか。区へ の事故報告は当日行った か	速やかに対応 事故は即時報告	В	
財	務	管理運営経費の削減	前年度と比較し、管理運 営経費の減があったか	使用料 昨対比91%	В	
		入浴収入額(年) ※利用料金+回数券販売	年3,200万円以上	R6年度 4,427万円	A	目標を大きく上 回っている。
		安全責任者の配置と安全 確保体制の確立	防災訓練年2回以上の実施	年2回実施	В	
業	務	当該施設の管理に係る関 係法令の遵守	個人情報保護マニュアル の整備、職員研修の実施	整備済み 職員研修実施	В	
*	123	事件・事故発生時の対応 の適切さ	緊急時のマニュアルの整備、事件・事故発生時の 対応方法に関する研修の 実施	整備済み 職員研修実施	В	
	材	配置人員の業務理解度と 能力習得度の向上	防火管理者、AED講習 受講者の設置	防火管理者設置 AED講習受講	В	
	例	配置人員の業務理解度と 能力習得度の向上	職員研修を年1回以上実施	実施	В	

【評価基準】

A:要求水準(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている

B:要求水準(評価指標)が達成されている

C:要求水準(評価指標)が達成されていない

★評価について、「A」を付ける場合は「優れている点」を、「C」を付ける場合は「達成されていない点」を「評価コメント」欄に明記してください。(評価指標が達成されているだけなら「B評価」で、その達成度や内容が優れていなければ「A評価」とはなりませんので、ご注意ください。)

指定管理者記載欄(アピールしたい事項・未達成項目への改善策等)

令和6年度は12月の電気設備改修工事以外は通常通りに営業できたため、前年度よりも入館者数を増やすことができました。 (前年度比106.5%)

た。(前年度比106.5%) また、この工事での休館を利用して館内を一部改装し、子連れ客が過ごしやすいようキッズコーナーを拡張しました。 改装後は、お客様アンケートにおいても「より子ども連れで利用しやすくなった」との好意的なご意見を多数いただいてお ります。

集客面では、SNSを活用した集客にも積極的に取り組み、web広告やLINEからの新規来館者も増加しました。 加えて、参加したくなるようなイベントの開催や情報発信にも力を入れ、繰り返し来館していただけるよう工夫をしています。

運営費用の面では、燃料費の高騰が続く中でも、今一度こまめな消灯や館内温度管理・お湯の温度管理の徹底に取り組み、需用費を昨年度対比101%に抑えました。今後も需用費の高止まり状態が続くと見込まれるため、電気料金の契約見直しを行い令和7年度からは電力会社を変更しました。

引き続き、経費の削減とお客様満足度の両立を図りながら、安定した施設運営に努めてまいります。

所管課による総合評価(所見)

SNSを活用した情報発信や季節ごとに話題性・独自性が高いイベントを実施しており、多様化する市民ニーズや 意見を管理運営等に反映させサービスの向上を図っている。

引き続き、安心安全な施設運営を心がけながら、更なる利用者の増加につながる取組みに期待したい。